

## 平成26年度 市民と議会の意見交換会で聴取した意見について

NO.	区分	いただいたご意見	協議結果
1	除排雪	私道の除排雪対応について、高齢化に伴い自己負担が厳しく、補助金等の考えをお聞きしたい。	制度上の問題もあるので、私道の実態（袋小路の個所等）を議論しながら、所管にも確認しながら今後も議論を深めていきます。
2		国の空き地等に雪を捨てることはできないだろうか。	議会総体として、意見書・要望書なりも含めて検討して、取り組んだ方がいいのではないかと。意見をしっかりと国や道へ要望していくことを含めて、継続して議論していきます。
3		地域内の空き地や公園に雪を積み上げ、一杯になった場合、定期的に排雪し、雪捨て場を確保してほしい。地域で雪捨て場がなくなると、近くに捨てるため道路が狭くなり、悪循環となる。	町内会の関係の対話、情報共有が必要になるということで、今後も議会として、所管からも情報提供を受けて議論していきます。
4		メイン道路とそれ以外の市道で除雪に差がある。また以前に比べて排雪の回数が減っている。排雪の回数を増やしてほしい。	市道の排雪する優先順位（通学路、生活道路でも交通量が多い、循環バスが通っている等）、この定義付けも含めて課題である。今後、議論しながら、情報発信（所管道路 国・道・市）についても議論していきます。
5		要望として、通称「産業通り」の大型車の往来が激しく、冬になると幅員が狭くなるので除雪をお願いしたい。	除排雪の状況のPR・情報発信を含めて、カット排雪の充実が今年進んでいますが、場所の確認、どこでやってるかも含めて押さえていないので、あわせて優先順位、行っている状況等も含め議論しながら進めていきます。
6		春日町に市営住宅があるが（入居者が高齢者のため）、除排雪に困っている。町内会として除排雪について市に相談すると、地域で対応してほしいと言われ困っている。	今後、多く問題（高齢者・介護）が出てきます。制度上の問題、研究する必要がありますので、今後の高齢社会に向けての除雪のあり方を議論していきます。
7		違法排雪業者については、警察と協力して厳しく指導してもらいたい。	委員会として「しっかりパトロールをやってもらう（指導強化）」よう所管に伝えます。
8		「雪を捨てるな」という看板を無視して排雪している。しっかりパトロールしてほしい。除雪して歩道で転んで足の骨を骨折した。ピカピカに除雪した後に砂をまくなどの対応をしてほしい。通学路でもあり、また高齢者の通行も多い。	違法行為については、パトロールを強化していただくよう所管に伝えます。滑り止めの砂の提供も含めて、しっかり情報提供していただくよう所管に伝えます。
9		公園に対する排雪だが、除雪事業者が排雪をしている。市民が持ち込んだらだめだということ。どうなっているのか。	町内会の関係の対話、情報共有が必要になるということで、今後も議会として、所管からも情報提供を受けて議論していきます。

## 平成26年度 市民と議会の意見交換会で聴取した意見について

NO.	区分	いただいたご意見	協議結果
10		ゴールデンビーチを(もっと早く)雪捨て場に解放したらどうか。	PRも含めて、今後の改善の余地があるので、議論していきます。
11	公共施設	学校を含めた公共施設の屋根や壁などの修繕がなされていない。	公共施設の維持管理のパトロールの必要性を所管に伝えていきます。財産の関係、管理方法を含めて、今後、議論していきます。
12	交通	高齢者にとって不便な交通手段の対応ができないか。また、住民センターでの移動窓口業務などできないだろうか。	都市交通のあり方、まちづくりも含め、今後、議論していきます。